業務名（業務コード）			関税等更正請求事項登録（ＫＫＡ）																					端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力がない場合の補完項目	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
1		入力共通項目		an	398			M																			
2		更正請求番号	KYN	an	11			C														（１）初期登録の場合は、入力不可 （２）関税等更正請求事項の訂正の場合は、必須入力	○				
3		あて先官署コード	CH	an	2			M												税関官署コード							
4		あて先部門コード	CHB	an	2			M												申告先部門コード							
5		都道府県コード	PRF	an	2			M												道府県コード							
6		請求者コード	IMC	an	12			C												輸出入者コード		（１）無符号請求者の場合、入力不要 （２）先頭８桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する					
7		請求者名	IMN	an	70			F													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）						
8		請求者郵便番号	IMY	an	7			C													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）						
9		請求者住所１（都道府県）	IM1	an	15			F													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）	国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所１（都道府県）と異なる場合は、請求者住所１（都道府県）を入力					
10		請求者住所２（市区町村（行政区名））	IM2	an	35			F													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）	国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所２（市区町村（行政区名））と異なる場合は、請求者住所２（市区町村（行政区名））を入力					
11		請求者住所３（町域名・番地）	IM3	an	35			F													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）	国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所３（町域名・番地）と異なる場合は、請求者住所３（町域名・番地）を入力					
12		請求者住所４（ビル名ほか）	IM4	an	70			C													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）	国内用輸出入者ＤＢに登録されている住所４（ビル名ほか）と異なる場合は、請求者住所４（ビル名ほか）を入力					
13		請求者電話番号	IMT	an	11			F													国内用輸出入者ＤＢ（請求者コード）	国内用輸出入者ＤＢに登録されている電話番号と異なる場合は、請求者の電話番号を入力					
14		輸入取引者コード	NMC	an	12			C												輸出入者コード		（１）請求者コードに限定申告者の入力があった場合は、輸入取引者（インボイス等に記載された荷受人）をコードで入力 （２）無符号輸入取引者の場合、入力不要 （３）先頭８桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する					
15		輸入取引者名	NMN	an	70			C													国内用輸出入者ＤＢ（輸入取引者コード）						
16		更正請求適用法令（関税法第７条の１５第１項）	TRK	an	1			C														関税法第７条の１５第１項に基づいて更正請求を行う場合は、「Ｙ」を入力					
17		更正請求適用法令（国税通則法第２３条第１項）	TRS	an	1			C														国税通則法第２３条第１項に基づいて更正請求を行う場合は、「Ｙ」を入力					
18		更正請求適用法令（地方税法第７２条の１００第１項）	TRT	an	1			C														地方税法第７２条の１００第１項に基づいて更正請求を行う場合は、「Ｙ」を入力					
19		更正請求理由コード	KEC	an	1			M														１：適用税番・税率の誤り ２：課税標準の誤り ３：申告数量の誤り ４：税額の誤り ５：上記以外の理由					
20		会計検査院提出対象識別	KKS	an	1			C														会計検査院へ情報を提供する場合は「Ｋ」を入力					
21		還付又は充当等の別	KJY	an	1			C														１：還付 ２：充当又は委託納付					
22		受領方法識別コード	HOW	an	1			C														Ａ：小切手受領 Ｂ：口座振込 Ｃ：国庫金送金					
23		銀行名	BNM	j	30			C														口座振込または国庫金送金により受領する場合は、必須入力					
24		支店名	SNM	j	30				M													口座振込または国庫金送金により受領する場合は、必須入力					
25		口座種類	ISY	an	1				C													口座振込により受領する場合は、入力可能 １：普通 ２：当座					
26		口座番号	PFN	an	14					C												口座振込により受領する場合は、入力可能					
27		口座名義（フリガナ）	PNM	j	100					C												口座振込により受領する場合は、入力可能					
28		口座名義	PMG	j	100					C												口座振込により受領する場合は、入力可能					
29		社内整理用番号	REF	an	20			C																			
30	50	輸入申告番号	ICN	an	11			C														（１）当初申告がシステム対象外の場合も入力可能 （２）１輸入申告で複数欄ある場合は、先頭欄についてのみ当初輸入申告番号を入力	○				

業務名（業務コード）			関税等更正請求事項登録（ＫＫＡ）																					端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力がない場合の補完項目	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
31	*	輸入申告年月日	IDD	n	8				M													（１）関税等更正請求の場合 ①当初申告の輸入申告年月日を入力 ②輸入申告年月日≦輸入許可年月日であること （２）特例申告に係る関税等更正請求の場合 ①当初申告の特例申告年月日を入力 ~~②輸入許可年月日≦輸入申告年月日≦特例申告期限日であること~~ **②輸入許可年月日≦輸入申告年月日であること** **③輸入申告年月日≦特例申告期限日であること** （３）輸入申告番号を入力した欄にのみ入力	○				
32	*	輸入許可年月日	IPD	n	8				M													（１）関税等更正請求の場合 ①当初申告の輸入許可年月日を入力 ②ＩＢＰについては、納付通知書または更正通知書の日付を入力 ③輸入申告年月日≦輸入許可年月日≦本業務の入力日であること ~~④本業務の入力年月日が輸入許可年月日から１年以内であること~~ **④輸入許可年月日＜「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から１年以内であること（ただし、実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときは、これらの日の翌日を最終日とする）** **⑤「20111202」≦輸入許可年月日の場合は、本業務の入力年月日が輸入許可年月日の翌日から５年以内であること（ただし、実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときは、これらの日の翌日を最終日とする）** （２）特例申告に係る関税等更正請求の場合 ①当初申告の輸入（引取）許可年月日を入力 ②輸入許可年月日≦輸入申告年月日であること ③輸入許可年月日＜特例申告期限日であること ~~④本業務の入力年月日が特例申告期限日から１年以内であること~~ （３）輸入申告番号を入力した欄にのみ入力 （４）下記の条件であること ①入力された全ての輸入許可年月日が同一会計所属年度であること ~~②輸入申告年月日≦輸入許可年月日であること~~	○				
33	*	特例申告期限日	ITD	n	8				C													（１）特例申告に係る関税等更正請求の場合のみ入力 （２）輸入申告番号を入力した欄のみ入力 （３）輸入許可年月日＜特例申告期限日＜本業務の入力日であること **（４）特例申告期限日＜「20111202」の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から１年以内であること（ただし、実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときは、これらの日の翌日を最終日とする）** **（５）「20111202」≦特例申告期限日の場合は、本業務の入力年月日が特例申告期限日の翌日から５年以内であること（ただし、実施可能期間の最終日が「行政機関の休日に関する法律」に規定する行政機関の休日に当たるときは、これらの日の翌日を最終日とする）**	○				
34	*	品名	CMM	an	40			M																			
35	*	関税更正請求前課税標準額	MKB	n	13				C													（１）税率が従価税の場合は邦貨で必須入力 （２）関税更正請求前課税標準数量が入力されていない場合は邦貨で必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力		○			
36	*	関税更正請求前課税標準数量	MKQ	n	12				C													（１）税率が従量税の場合は必須入力 （２）関税更正請求前課税標準額が入力されていない場合は必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力		○			
37	*	関税更正請求前課税標準数量単位コード	MKC	an	4					C										数量単位コード							
38	*	関税更正請求前品目番号	MKT	an	10				M													（１）システムの輸入申告番号に係る関税等更正請求の場合は、品目コード９桁とＮＡＣＣＳ用コード１桁を続けて入力 （２）マニュアルの輸入申告番号に係る関税等更正請求の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号６桁と細分番号３桁を続けて入力 （３）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					
39	*	関税更正請求前税率	MKR	an	25				M													（１）無税の場合は、「ＦＲＥＥ」を入力 （２）関税定率法第１４条第１８号適用貨物の場合は、「ＥＸＭＰ」を入力 （３）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					
40	*	関税更正請求前税額	MKA	an	11				M													（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					

業務名（業務コード）			関税等更正請求事項登録（ＫＫＡ）																					端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力がない場合の補完項目	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
41	＊	関税更正後課税標準額	AKB	n	13				C													（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準額を邦貨で入力 （２）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）関税更正請求前課税標準額と同一である場合は入力省略可		○			
42	＊	関税更正後課税標準数量	AKQ	n	12				C													（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税課税標準数量を入力 （２）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）関税更正請求前課税標準数量と同一である場合は入力省略可		○			
43	＊	関税更正後課税標準数量単位コード	AKC	an	4					C										数量単位コード							
44	＊	関税更正後品目番号	AKT	an	10				C													（１）システムの輸入申告番号に係る関税等更正請求の場合は、品目コード９桁とＮＡＣＣＳ用コード１桁を続けて入力 （２）マニュアルの輸入申告番号に係る関税等更正請求の場合は、輸入統計品目表に定める品目番号６桁と細分番号３桁を続けて入力 （３）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （４）関税更正請求前品目番号と同一である場合は、入力省略可					
45	＊	関税更正後税率	AKR	an	25				C													（１）無税の場合は、「ＦＲＥＥ」を入力 （２）関税定率法第１４条第１８号適用貨物の場合は、「ＥＸＭＰ」を入力 （３）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （４）関税更正請求前税率と同一である場合は、入力省略可					
46	＊	関税更正後税額	AKA	an	11				C													（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の関税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （５）関税更正請求前税額と同一である場合は、入力省略可					
47	＊	内国消費税等更正請求前課税標準額	MB_	n	13	6			C													（１）税率が従価税の場合は邦貨で必須入力 （２）内国消費税等更正請求前課税標準数量に入力がない場合は必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準額を邦貨で入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力		○			
48	＊	内国消費税等更正請求前課税標準数量	MQ_	n	12	＊			C													（１）税率が従量税の場合は必須入力 （２）内国消費税等更正請求前課税標準額に入力がない場合は必須入力 （３）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準数量を入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力		○			
49	＊	内国消費税等更正請求前課税標準数量単位コード	MC_	an	4	＊				C										数量単位コード							
50	＊	内国消費税等更正請求前種別コード	MK_	an	10	＊			M											内国消費税等種別コード		関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					
51	＊	内国消費税等更正請求前税率	MR_	an	14	＊			M													関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					
52	＊	内国消費税等更正請求前税額	MA_	an	11	＊			M													（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）関税等更正請求により欄数が増加した欄の場合は、便宜「０」を入力					
53	＊	内国消費税等更正後課税標準額	AB_	n	13	＊			C													（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準額を邦貨で入力 （２）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）内国消費税等更正請求前課税標準額と同一である場合は、入力省略可		○			
54	＊	内国消費税等更正後課税標準数量	AQ_	n	12	＊			C													（１）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等課税標準数量を入力 （２）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （３）内国消費税等更正請求前課税標準数量と同一である場合は、入力省略可		○			
55	＊	内国消費税等更正後課税標準数量単位コード	AC_	an	4	＊				C										数量単位コード							
56	＊	内国消費税等更正後種別コード	AK_	an	10	＊			C											内国消費税等種別コード		（１）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （２）内国消費税等更正請求前種別コードと同一である場合は、入力省略可					
57	＊	内国消費税等更正後税率	AR_	an	14	＊			C													（１）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （２）内国消費税等更正請求前税率と同一である場合は、入力省略可					

業務名（業務コード）			関税等更正請求事項登録（ＫＫＡ）																					端末仕様（参考）				
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	入力がない場合の補完項目	入力条件／形式	EL	R	履歴	PM	既定値
58	＊	内国消費税等更正後税額	AA_	an	11	＊			C													（１）免税された場合は、「＊」記号に続けて免税額を邦貨で入力 （２）他の欄を統合した欄の場合は、統合後の内国消費税等税額を邦貨で入力 （３）他の欄に統合された欄の場合は、「＊」記号に続けて統合先の欄番号を入力 （４）関税等更正請求により欄数が減少した欄の場合は、便宜「０」を入力 （５）内国消費税等更正請求前税額と同一である場合は、入力省略可					